

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	スターの手型顕彰					所管	文化産業観光部 観光課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和54年度	
		[小 柱]						[終了予定]	— 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	スターの手型設置要綱				
	事業対象	観光客及び手型被顕彰者							
	事業目的	大衆芸能の振興に貢献した芸能人の功績を称えるため、スターの手型を設置し、後世にその業績を伝える。							
	事業内容	大衆芸能のメッカである浅草の復活と観光客の誘致を目的として、スターの手型を浅草公会堂前に設置し、浅草の名所として観光事業の振興を図る。							
委託の有無	一部委託		委託内容	手型製作、受賞記念演芸、手型設置、パンフレット製作					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	顕彰式開催回数		回	1	1	1	1	
		パンフレット作成部数		部	5,000	5,000	5,000	5,000	
	成果指標	被顕彰者数(累計)		人	326	301	306	311	
		決算額 (単位：千円)				2,864	2,890	2,870	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)				3,409	4,251	3,208	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				2,864	2,890	2,196	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	675	
		総経費				6,273	7,141	6,079	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				25	30	30	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
一般財源(区負担額)				6,248	7,111	6,049			
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	大衆芸能のメッカである浅草において、大衆芸能に貢献した芸能人の功績を手型という形で顕彰し、広く周知している。観光スポットとしての誘客効果は大きい。						
	効率性	3	芸能関係者の中から優れた者に対して顕彰を行うことは、大衆芸能、伝統芸能関係者の奨励及び観光客誘致を図るためにも妥当である。						
	手段の適切性	3	顕彰式と同時に開催する浅草芸能大賞と連携することにより、さらに誘客の効率化が高められている。						
目的達成度	4	観光客が浅草を訪れた際に足を運ぶ名所となっており、芸能関係者にとっても手型の顕彰が一つのステータスとなっている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持		
観光客が浅草を訪れた際に足を運ぶ観光スポットとなっており、誘客効果は大きいいため、これまでと同様に毎年5名程度の手型を設置する。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			